



決算説明会

2023年12月期第2四半期

ISB CORPORATION

証券コード：9702

株式会社アイ・エス・ビー

agenda

Part **1** ISBグループ概要

Part **2** 決算概要

Part **3** 中期経営計画の取組み

Part **4** 社会とともに成長する
ISBグループ

FINANCIAL
RESULTS
BRIEFING

FINANCIAL
RESULTS
BRIEFING

Part **1** ISBグループ概要

Part **2** 決算概要

Part **3** 中期経営計画の取組み

Part **4** 社会とともに成長する
ISBグループ

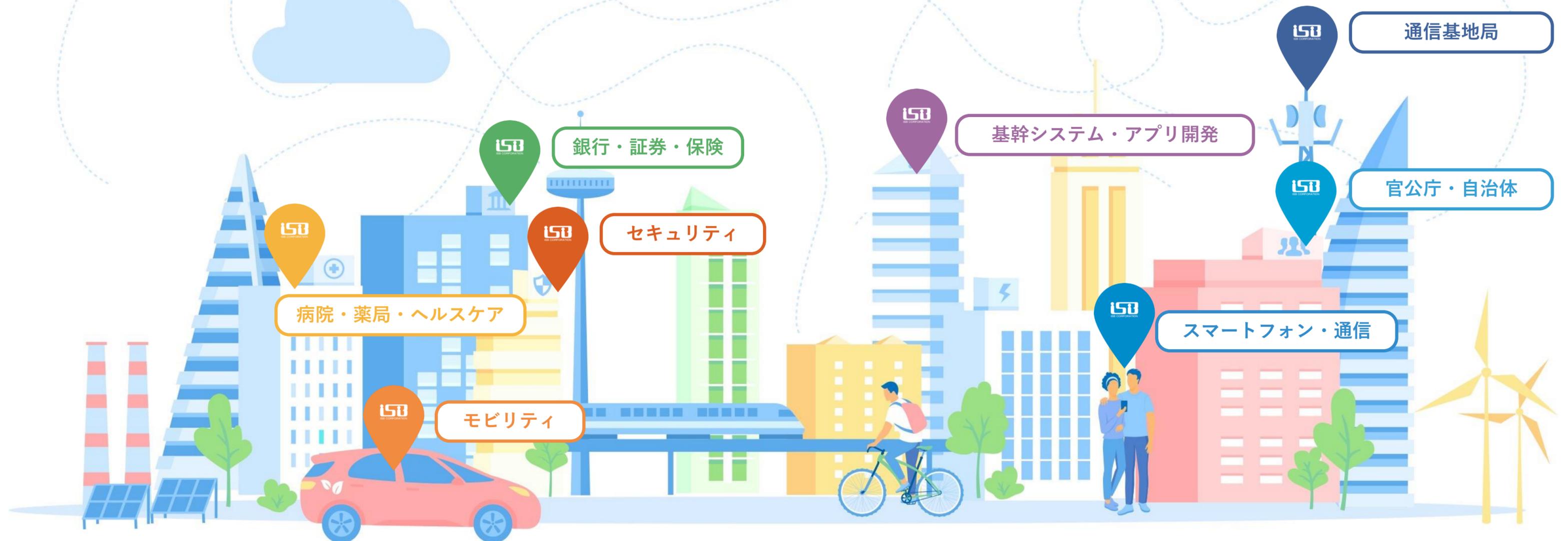
社名	株式会社アイ・エス・ビー
設立	1970年（昭和45年）6月
代表取締役社長	若尾一史
資本金	23億7,892万円（2023年6月30日現在）
上場取引所	東京証券取引所 プライム市場（証券コード：9702）
事業内容	情報サービス事業（ソフトウェア開発） セキュリティシステム事業（入退室管理）
従業員数（連結）	2,542名（2023年6月30日現在）
グループ会社	連結子会社：国内7社、海外1社

ISBグループの事業領域



私たちアイ・エス・ビーグループは卓越した技術と魅力ある製品・サービスで心豊かに暮らす笑顔溢れる社会づくりに貢献することをミッションとし、複雑化するICT社会に新たな価値を創造するソリューションと製品を提供しています。

ISBで開発したソフトウェアはさまざまな製品に搭載され、安全・快適・便利な社会を支えています。



時代の変化に適応した知恵とITの融合と高い技術力を強みに、
さまざまな事業領域を手掛けています。



■携帯端末／スマートフォン・携帯電話開発



■通信／基地局開発

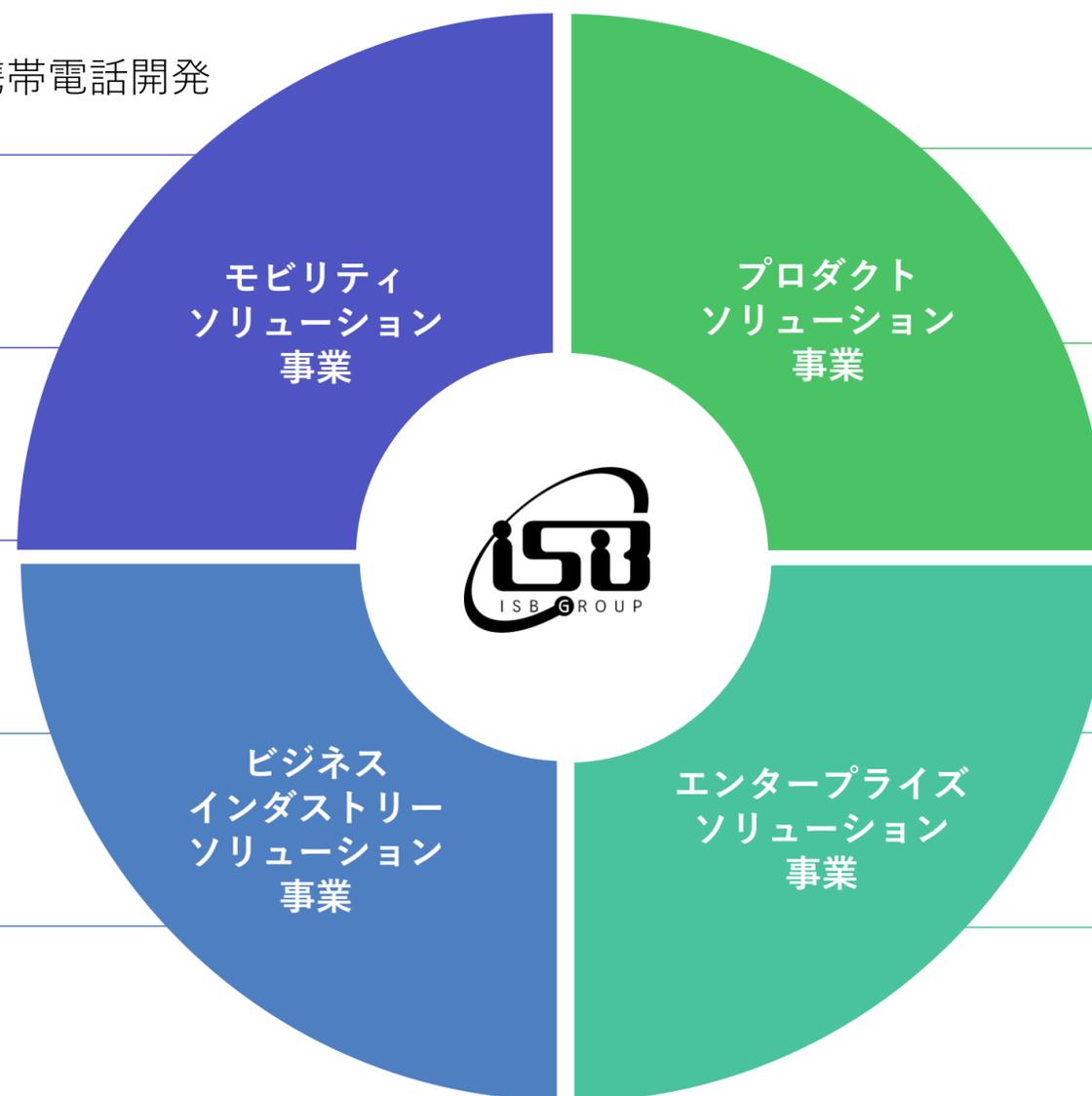
■自動車／車載システム



■業務システム／DX・AI連携

■組み込み機器開発／POS・通信
モジュール

■医療機器／医療システム



■入退出管理／ALLIGATE

■モバイルデバイス管理(MDM)／
VECTANT SDM

■IoT／Wi-SUN

■官公庁・自治体／住民サービス
システム

■銀行・証券／金融システム

■インフラ／基幹システム



agenda

FINANCIAL
RESULTS
BRIEFING

Part 1 ISBグループ概要

Part 2 決算概要

Part 3 中期経営計画の取組み

Part 4 社会とともに成長する
ISBグループ

前年同期比増収増益ならびに、2Q計画超過

(単位：百万円)

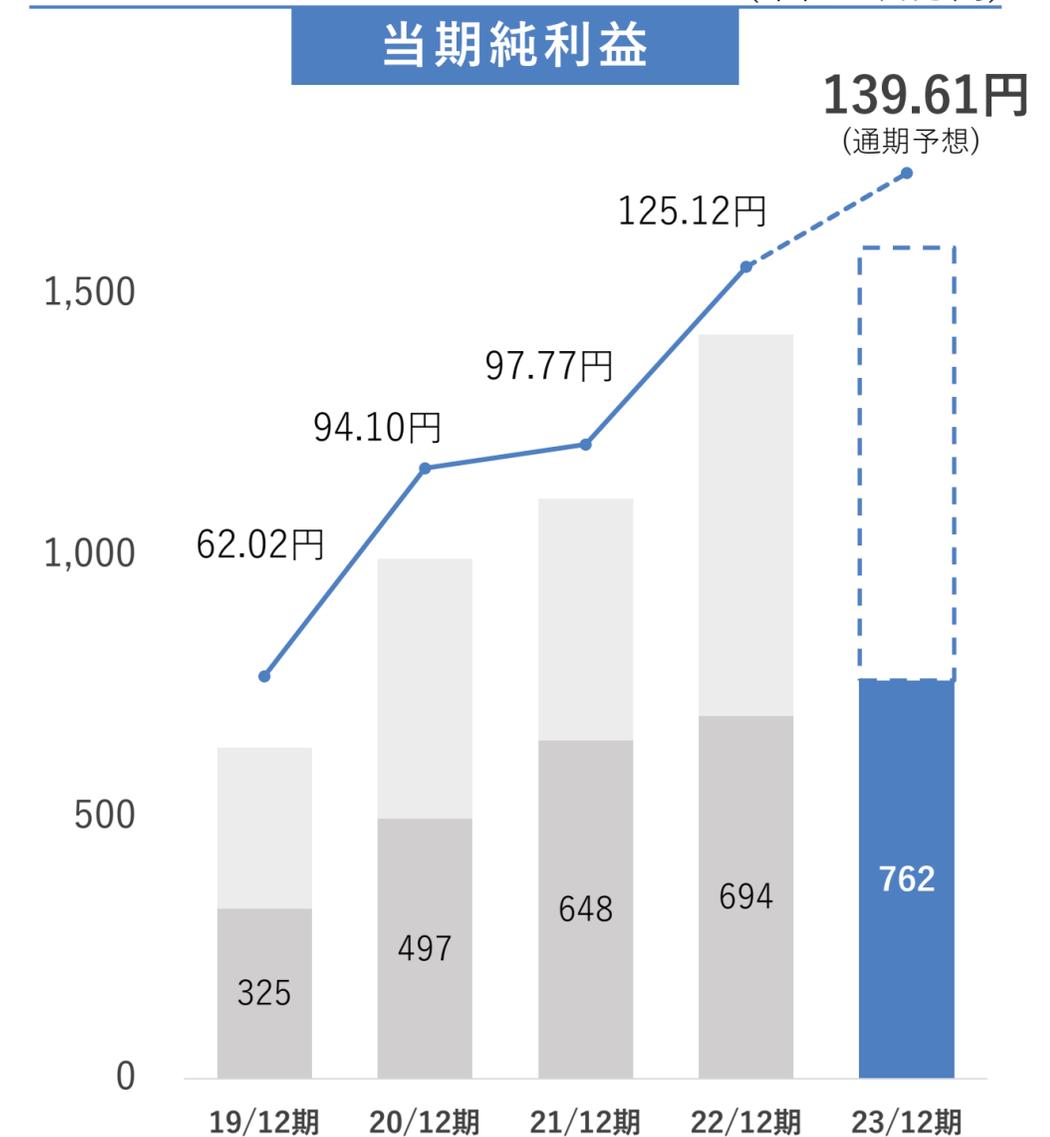
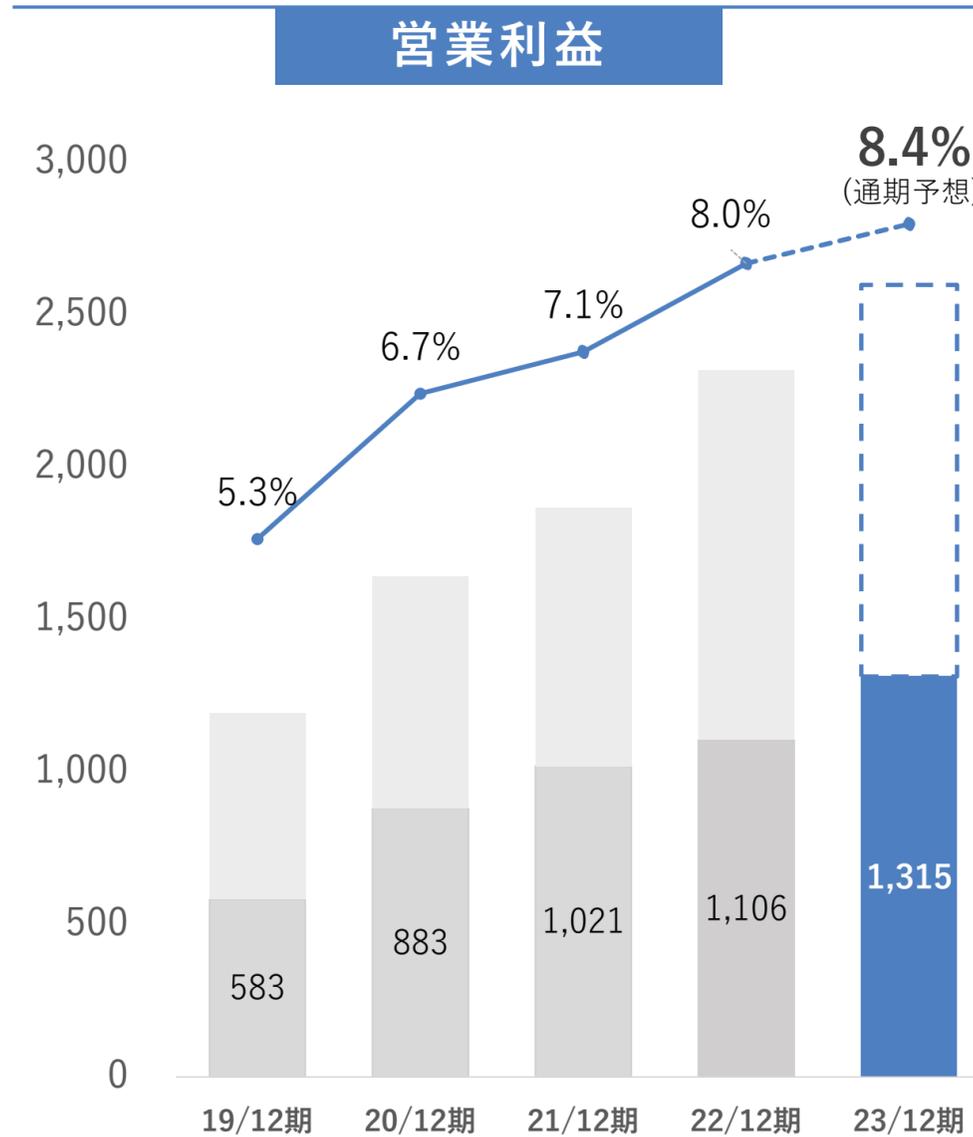
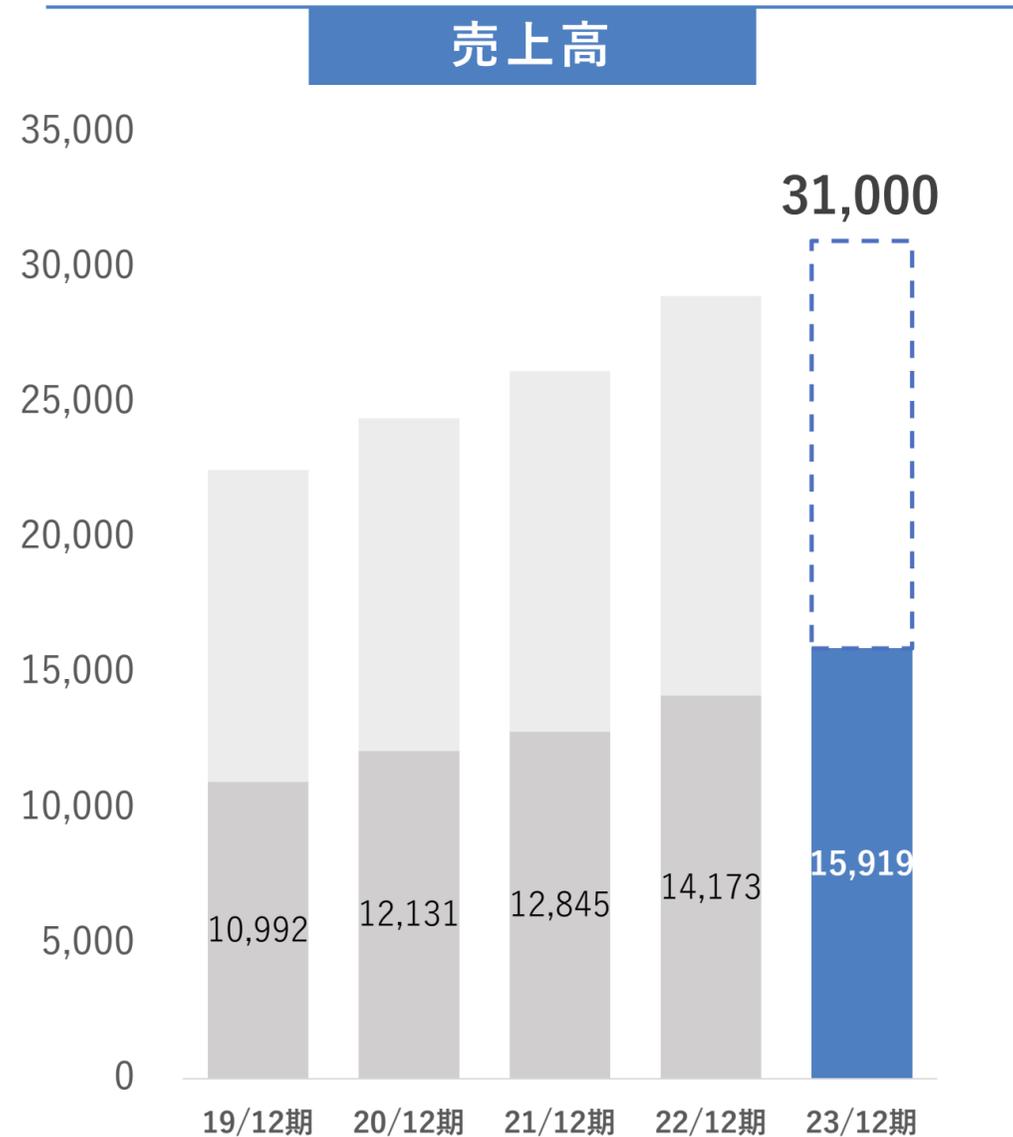
	2022年 2Q実績	2023年 2Q実績	増減	前期比	2023年 2Q計画	計画比
》売上高	14,173	15,919	1,746	112%	15,500	103%
》営業利益	1,106	1,315	209	119%	1,200	110%
》営業利益率	7.8%	8.3%	0.5pt	-	7.7%	+ 0.6pt
》経常利益	1,133	1,340	207	118%	1,215	110%
》親会社株主に帰属する当期純利益	694	762	68	110%	700	109%
》1株当たり当期純利益(単位：円)	61.07	66.94	5.87	110%	61.46	109%

連結損益の推移



増収および人的投資効果により、営業利益率も改善

(単位：百万円)



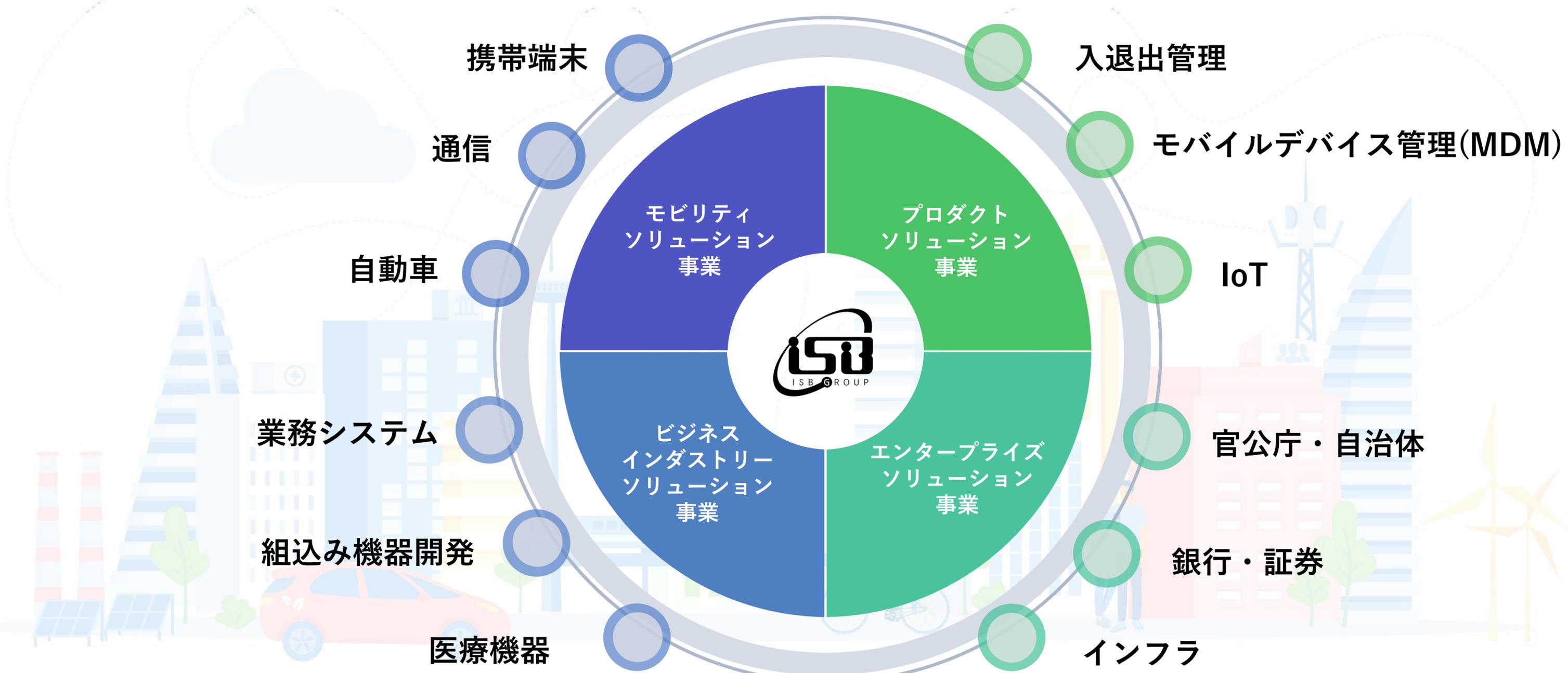
●営業利益率

●1株当たり当期純利益

ISBグループの事業分野



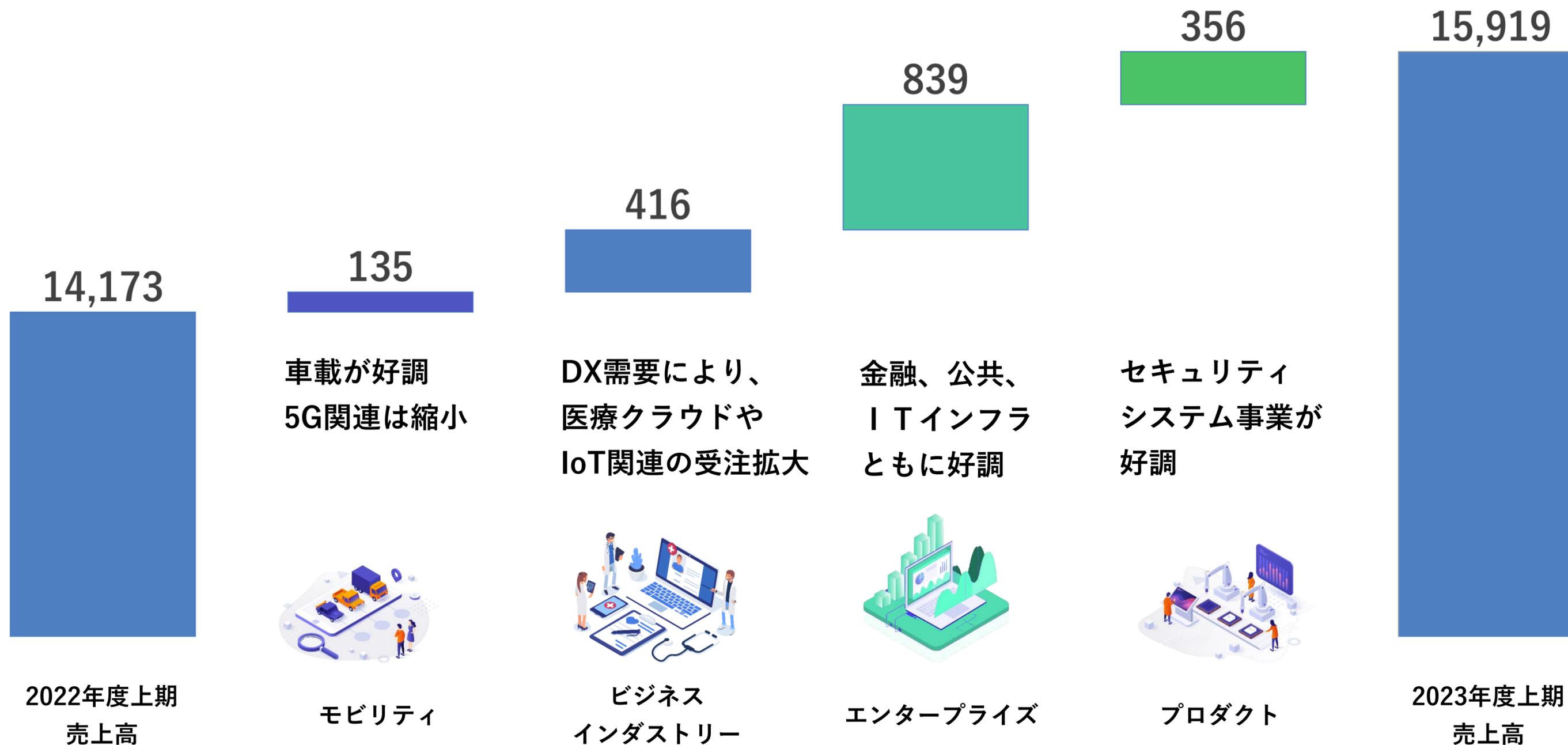
弊社グループは、多種多様な業界に向けて、多岐にわたる開発分野、さまざまな製品・サービスを提供する、幅広いビジネスフィールドが強みです。



連結売上高の増加要因

(単位：百万円)

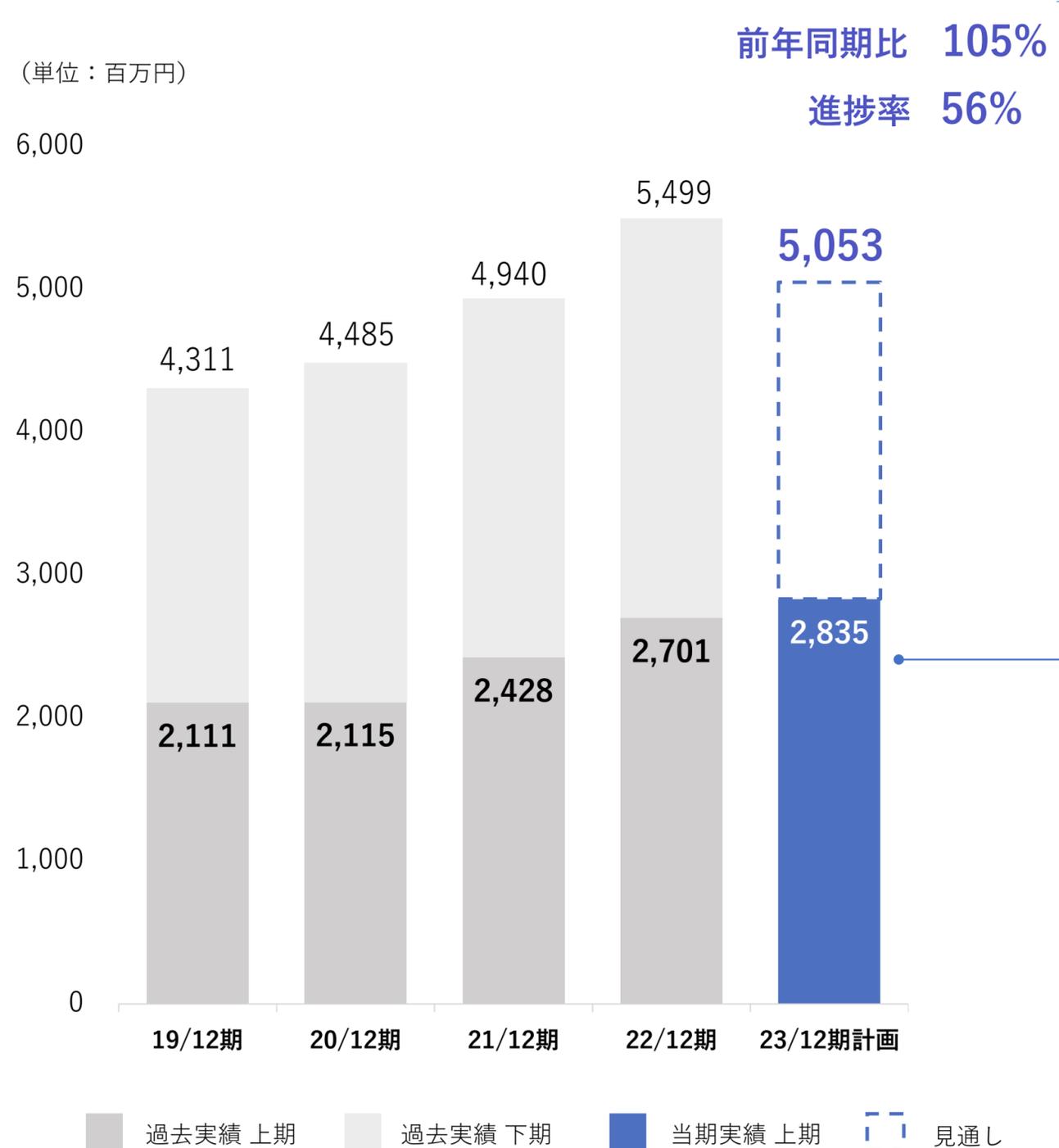
全分野で前期比伸長。エンタープライズが牽引



事業分野別売上高の推移

モビリティ

(単位：百万円)



2023年 上期



車載

好調

メーター系を中心に既存顧客の受注が漸増



モバイルインフラ

縮小

5G関連は縮小
その他組込みへシフト



移動無線端末

堅調

コンテンツアプリ開発は堅調
端末開発は縮小幅を最低限に維持

2023年 下期

車載

好調

体制強化に注力

モバイルインフラ

縮小

5G関連以外へのシフト加速

移動無線端末

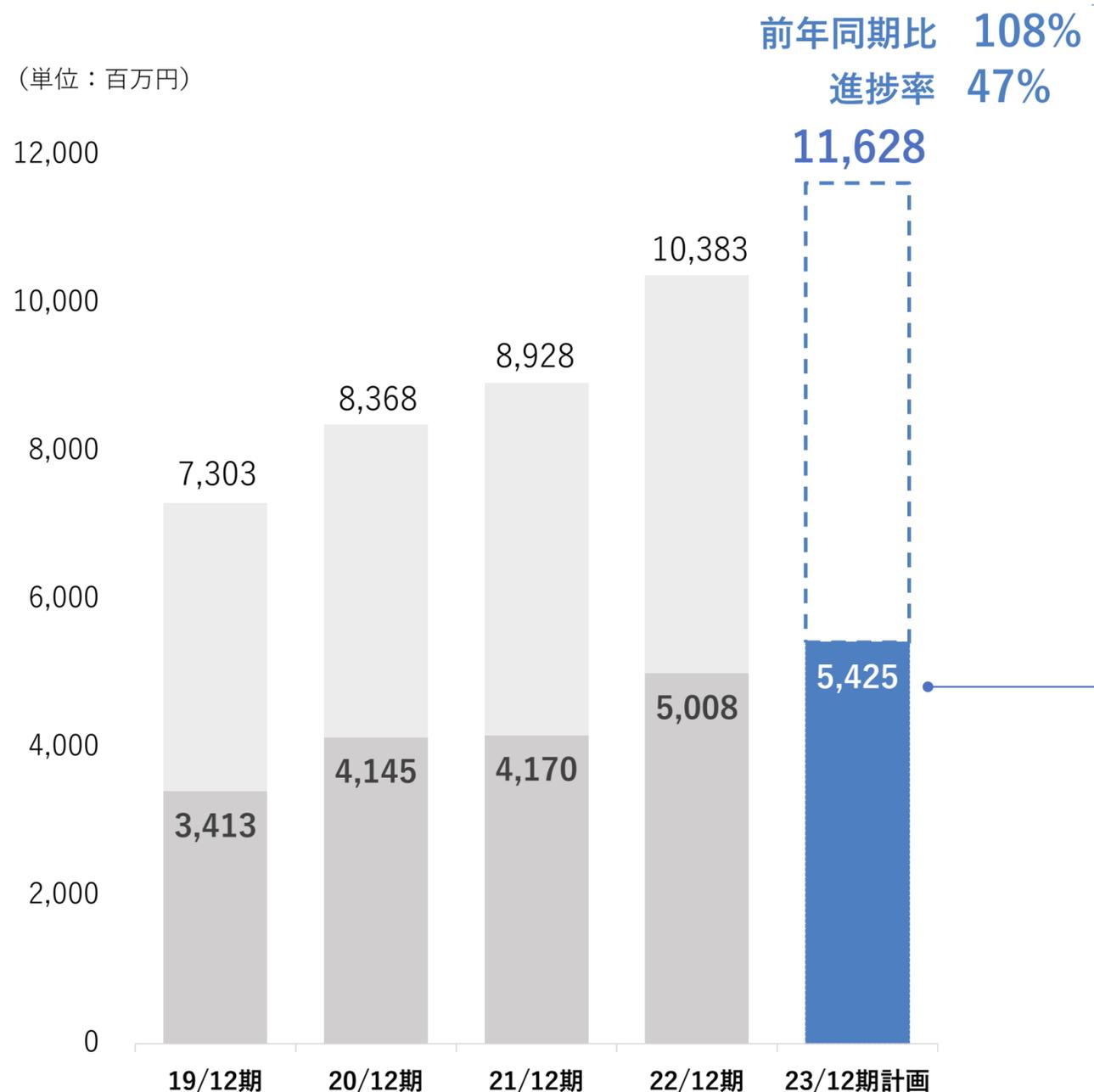
堅調

既存顧客の端末開発は縮小傾向、
新規獲得に注力

事業分野別売上高の推移

ビジネスインダストリー

(単位：百万円)



■ 過去実績 上期 ■ 過去実績 下期 ■ 当期実績 上期 □ 見通し

2023年 上期

業務システム

堅調
DX 需要により、既存顧客、医療クラウド、ヘルスケア案件増加

組込み開発

堅調
白物家電やAV機器等の受注が堅調に推移

2023年 下期

業務システム

堅調
DX 需要は引き続き好調
プライム案件に注力

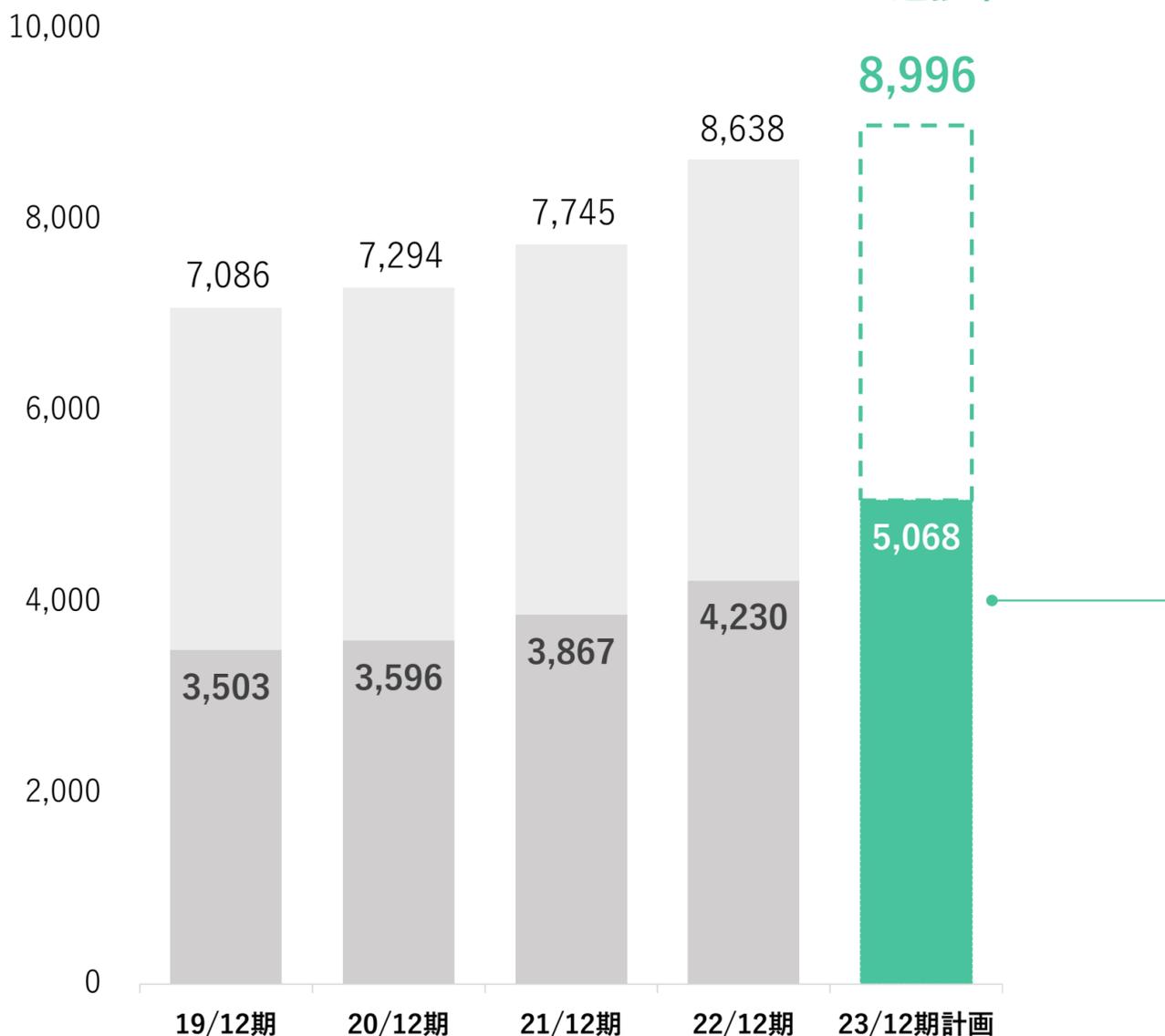
組込み開発

堅調
IoT 関連や組込み機器のシステム開発を狙う

事業分野別売上高の推移

エンタープライズ

(単位：百万円)



■ 過去実績 上期 ■ 過去実績 下期 ■ 当期実績 上期 □ 見通し

2023年 上期



金融

好調

金融は証券系の主要顧客の案件が大幅増加



公共

堅調

官公庁システムを安定して受注



ITインフラ

好調

半導体不足緩和によりサーバー構築案件が順調

2023年 下期

金融

好調

体制強化し、受注拡大狙う

公共

堅調

体制強化し、受注拡大狙う

ITインフラ

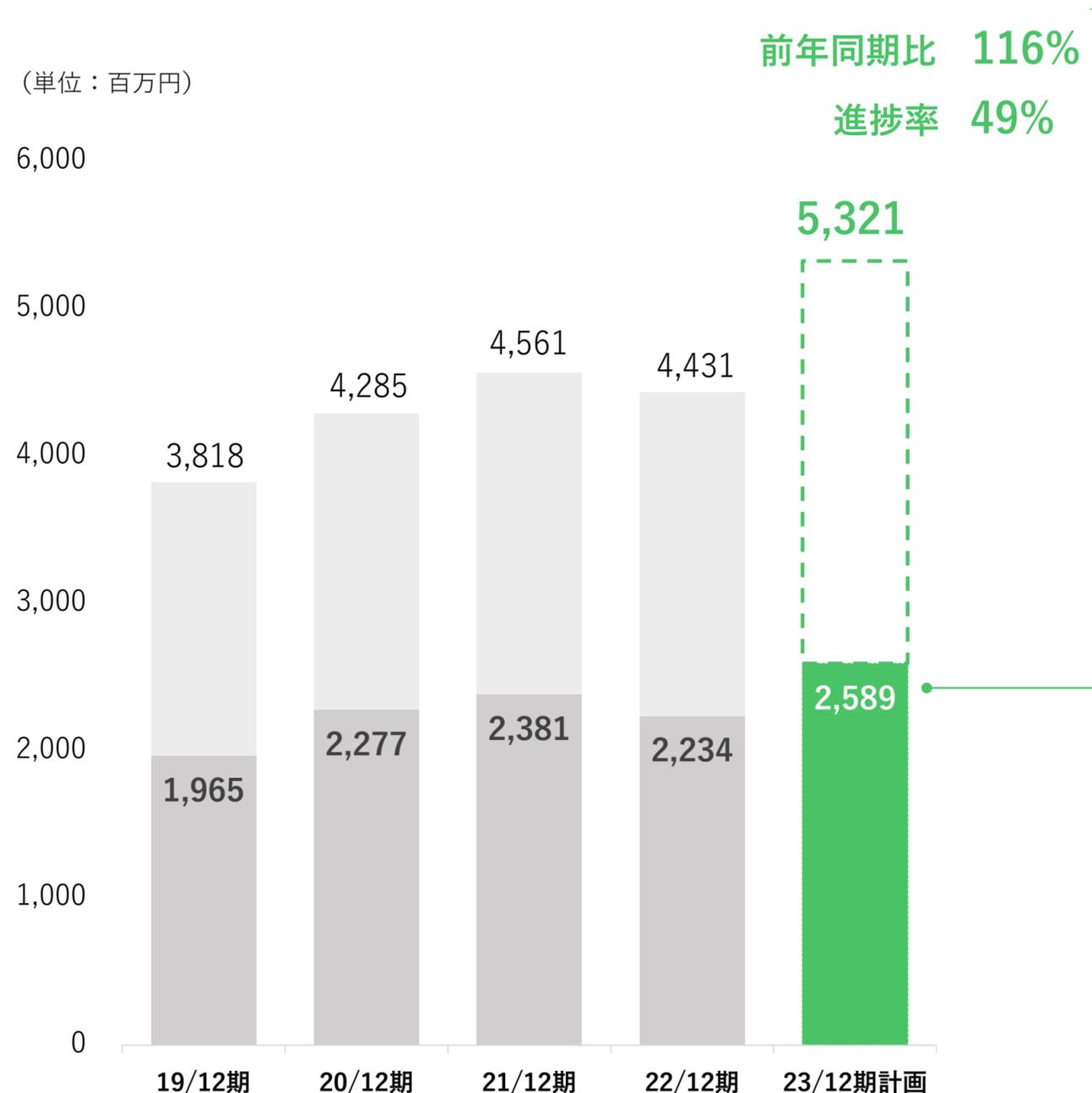
好調

機器更新を伴う案件やクラウド環境へ移行案件を中心に受注拡大狙う

事業分野別売上高の推移

プロダクト

(単位：百万円)



前年同期比 **116%**

進捗率 **49%**

■ 過去実績 上期 ■ 過去実績 下期 ■ 当期実績 上期 □ 見通し

2023年 上期



セキュリティシステム事業

好調

部品調達難は緩和
既設リニューアルが計画以上
リカーリング製品も堅調に推移



MDM事業

堅調

セキュリティ機能強化で
安定的に拡大

2023年 下期

セキュリティシステム事業

好調

営業活動注力し、
更なる受注拡大狙う

MDM事業

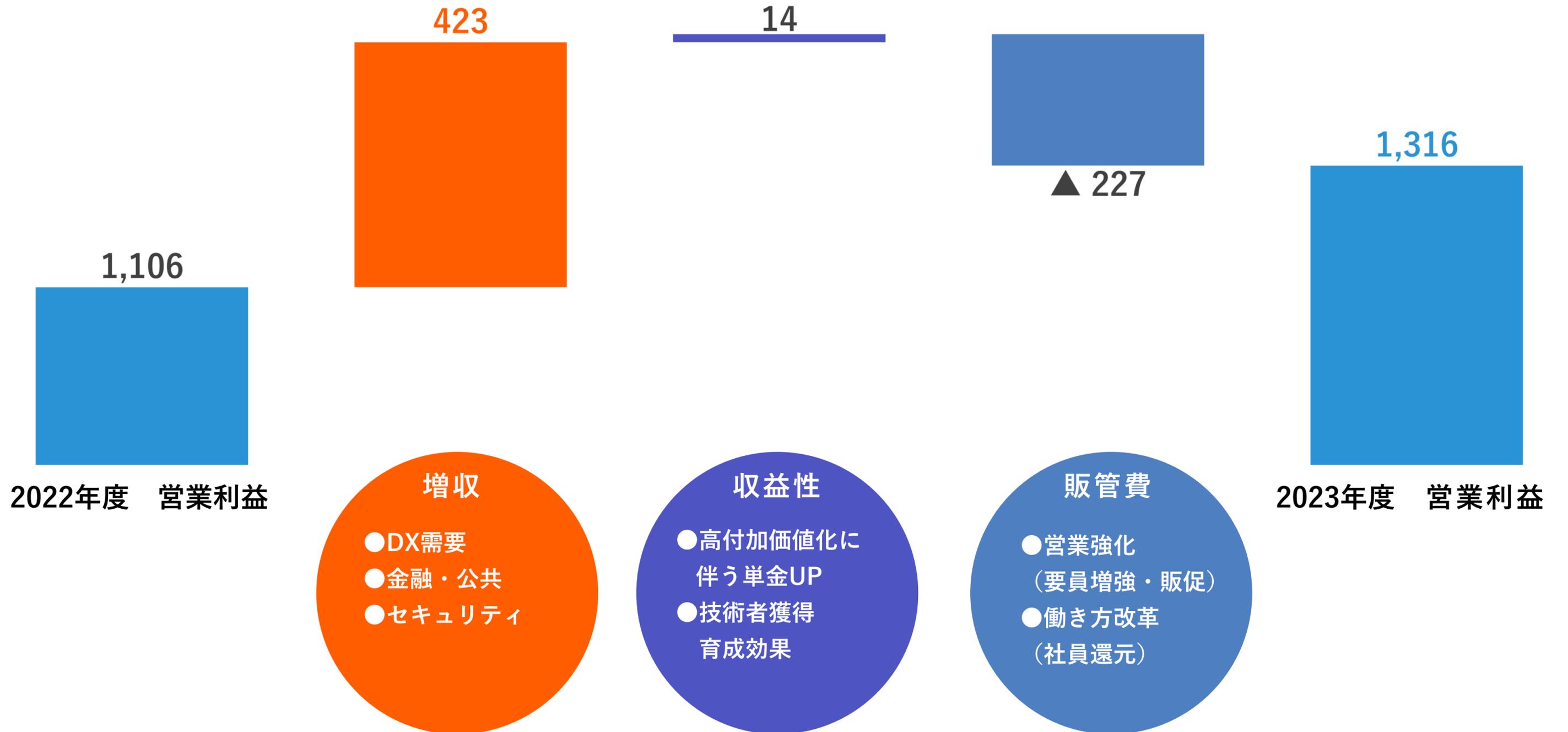
堅調

携帯端末に加え
モバイルPC向けサービスも追加

連結営業利益の増減要因



(単位：百万円)



連結貸借対照表



● 資産・負債の減少
のれん償却が進み、減少

● 純資産の増加
増益による内部留保の積み上げ

● 自己資本比率
67.9%

(単位：百万円)

資産の部

	2022年12月期	2023年12月期2Q
流動資産	14,034	14,025
固定資産	2,424	2,327
有形固定資産	1,004	1,025
無形固定資産	394	211
投資その他の資産	1,025	1,089
資産合計	16,458	16,352

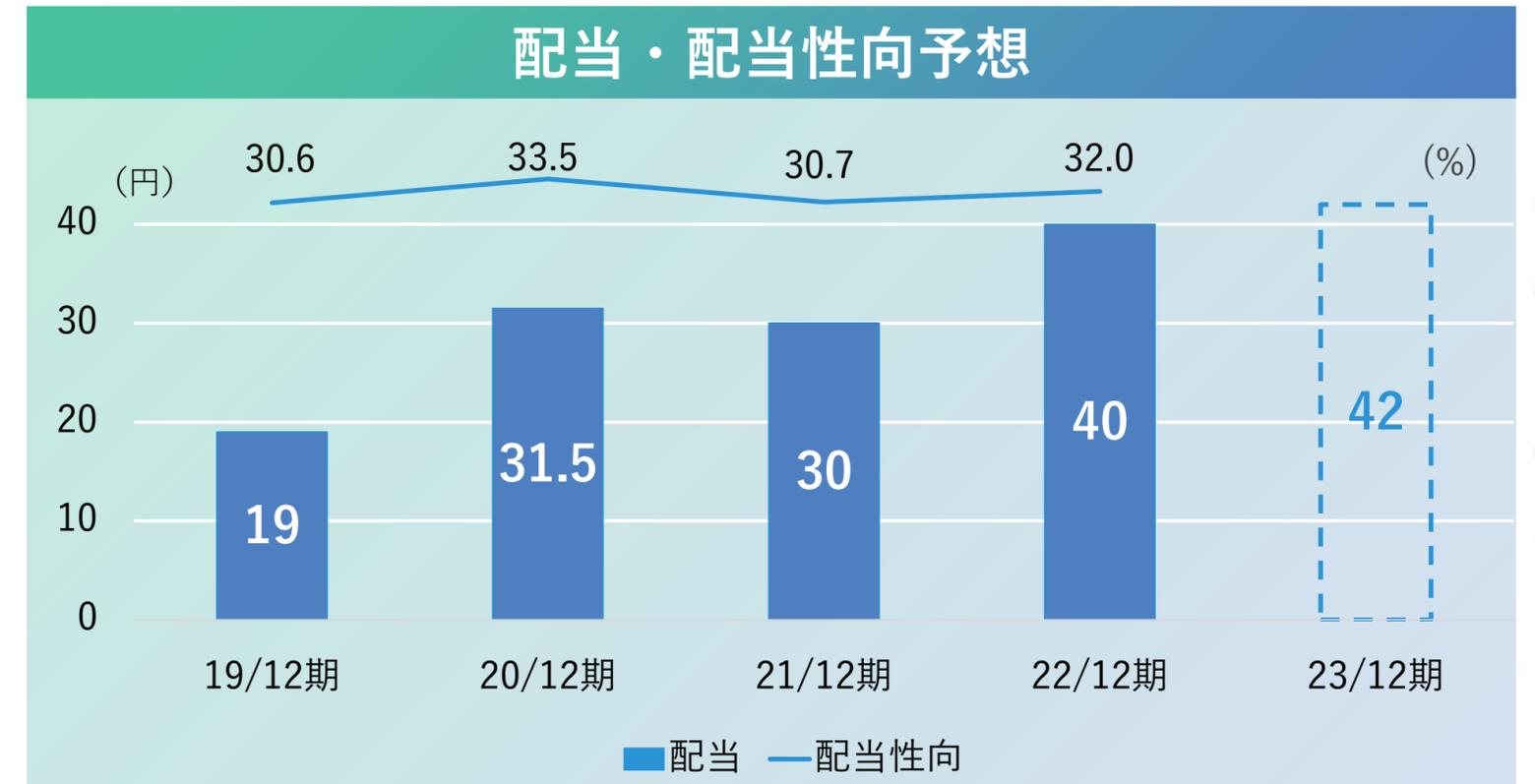
負債・純資産

	2022年12月期	2023年12月期2Q
流動負債	5,231	4,682
固定負債	544	568
負債合計	5,775	5,251
株主資本	10,545	10,887
その他の包括利益累計額	137	213
純資産合計	10,682	11,101
負債・純資産合計	16,458	16,352

2023年12月期 連結業績・配当予想



	業績予想	2022年実績
売上高	310 億円	(289.5億円)
営業利益	26 億円	(23.2億円)
経常利益	26.4億円	(24.0億円)
当期純利益	15.9億円	(14.2億円)



	2021年実績	2022年実績	2023年予想
配当	30円	40円	42円
配当性向	30.7%	32.0%	-

※2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

agenda

FINANCIAL
RESULTS
BRIEFING

Part 1 ISBグループ概要

Part 2 決算概要

Part 3 中期経営計画の取組み

Part 4 社会とともに成長する
ISBグループ

方針

新しい一歩 ～ move up further ～

新生ISBグループ創出に向け、今までの50年の更なる進化と新たな領域への挑戦でより多くのお客様にソリューションを提供できる企業を目指す。

2023年度グループ目標

売上高 **310**億円

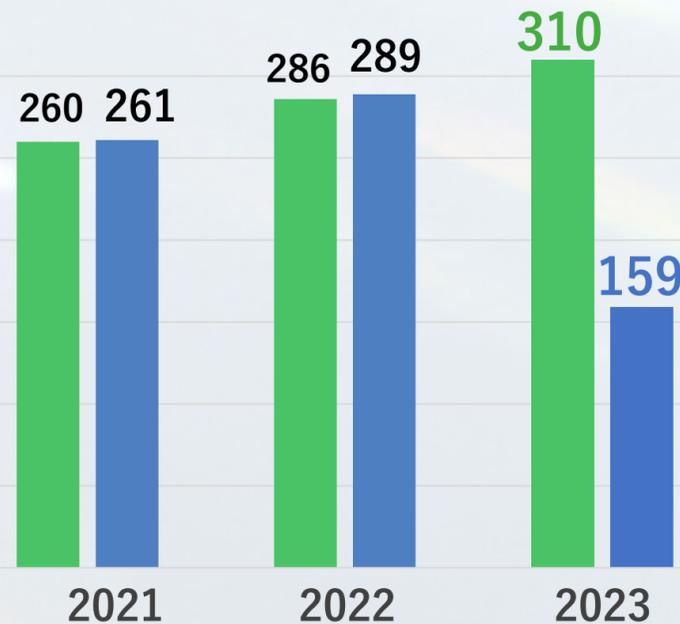
営業利益 **26**億円

営業利益率 **8.4%**

売上高の推移

(単位：億円)

達成率 100% 達成率 101% 進捗率 51%

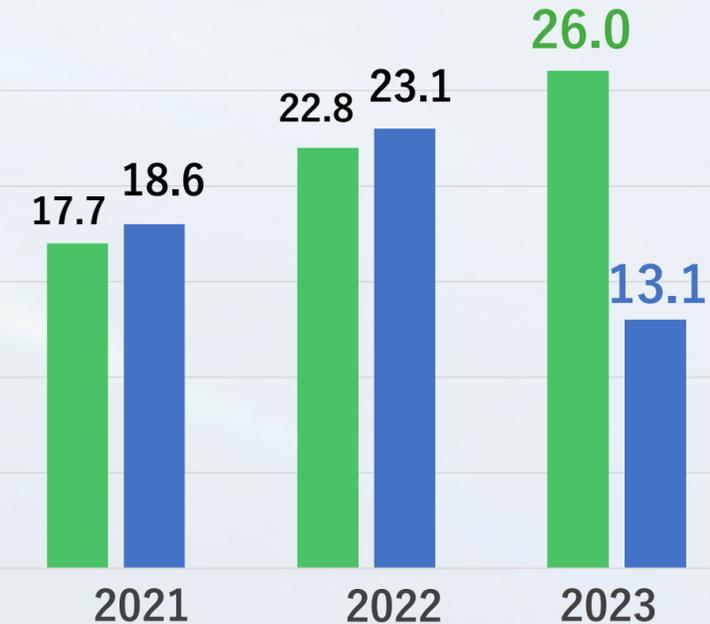


■ 計画 ■ 実績

営業利益の推移

(単位：億円)

達成率 105% 達成率 101% 進捗率 51%



■ 計画 ■ 実績

重点戦略と取り組み

KPI

1

顧客開拓、有望分野の拡大

提案営業強化のための体制構築により
有望分野の5G関連、車載、モビリティサービス、
医療、業務サービスに注力

新規顧客売上高

2023年
2Q実績

24億

2023年
通期目標

75億

有望分野売上高比率

2023年
2Q実績

19%

2023年
通期目標

30%

2

ソリューション事業の創出

ソリューションパートナーとの連携及び、
共同開発から、高付加価値ソリューションの
提供により、プライム案件を獲得

ソリューション売上高比率

2023年
2Q実績

20%

2023年
通期目標

20%

3

グループ経営強化

首都圏の受注案件に対し全国のグループ会社の
地域拠点においてリモート開発を推進
人的資本への投資として採用や社員育成を強化

ニアショア比率

2023年
2Q実績

16%

2023年
通期目標

20%

オフショア比率

2023年
2Q実績

90%

2023年
通期目標

80%

ソリューション 事業の創出

- › 大和総研 様
- › ソリューション事業の創出

AI顔認証によるクラウド型入退出管理でセキュリティ向上と業務効率化

総合シンクタンクとして、リサーチ・システム・コンサルティングの3分野が相互に連携し、トータルなソリューションを提供する株式会社大和総研様に、AI顔認証技術を活用した、クラウド型入退出管理サービスを提供。

利用の際に、ドアノブに触れる前のスピード認証により、立ち止まらないウォークスルーで、スムーズな入退出を実現。

管理面では、カードの紛失、不携帯へのサポート業務の負担がなくなり、なりすまし防止等セキュリティの向上に加え、API連携が可能な入退出ログのクラウド管理により、マネジメントの業務効率も向上。



顧客開拓

- 高松市役所 健康福祉局 様
- 新規顧客の開拓

セキュリティ面に配慮した一括管理で、保育の現場をサポート

高松市内に50を超える公立幼稚園・保育施設を運営・管理する香川県高松市様は、公立のすべての幼稚園・保育施設に対してVECTANT SDM搭載タブレットの配布。

セキュリティ面での高い安全性が確保され、オンライン上で作業できなかった業務も可能となり、保育業務の効率化に貢献。

管理においても、アプリ管理、デバイス制御など一括した運用管理を実現し、こどもの安全な預かりを担う現場および、管理をする高松市の双方において業務改善を実現。

VECTANT SDMが提供するMDM（モバイルデバイス管理）とは、スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末を一元的に管理・運用することに加え、企業のセキュリティを維持・強化するためのソフトウェア。



プロダクト

VECTANT SDM

- ▶ モバイル端末からPCへサービス提供を拡大

Windows PC 向けにセキュリティ・管理機能を強化



ALLIGATE

- ▶ 働き方改革プラットフォーム「TeamSpirit EX」と連携

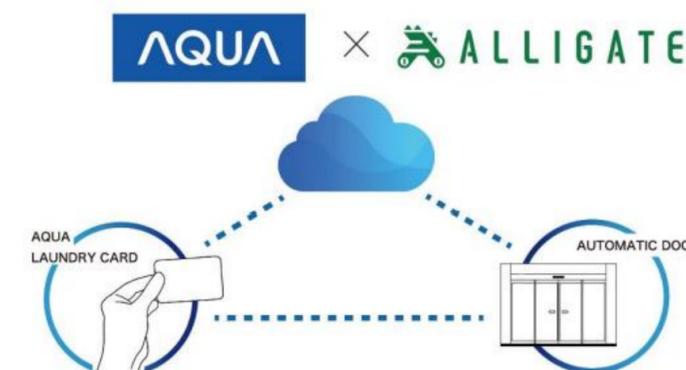
複雑化する大企業の勤怠管理業務を大幅に効率化し、システム管理者の負担を軽減



ALLIGATE

- ▶ 「Cloud IoTランドリーシステム」と連携

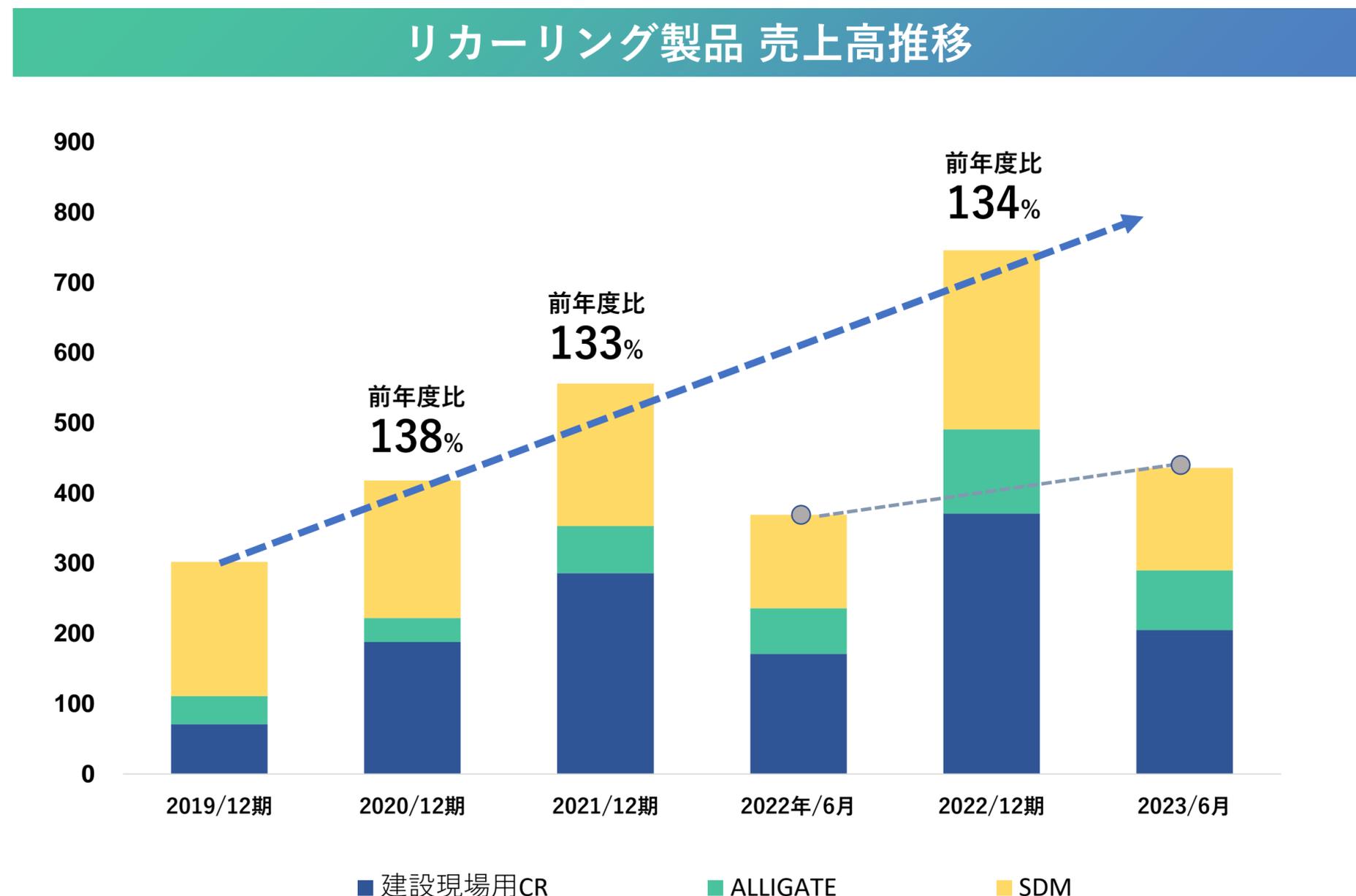
会員カードの照合で店舗入口の解錠を可能に。人目が少ない夜間コインランドリーへの入退店を管理し、安全を実現



リカーリング製品の収益

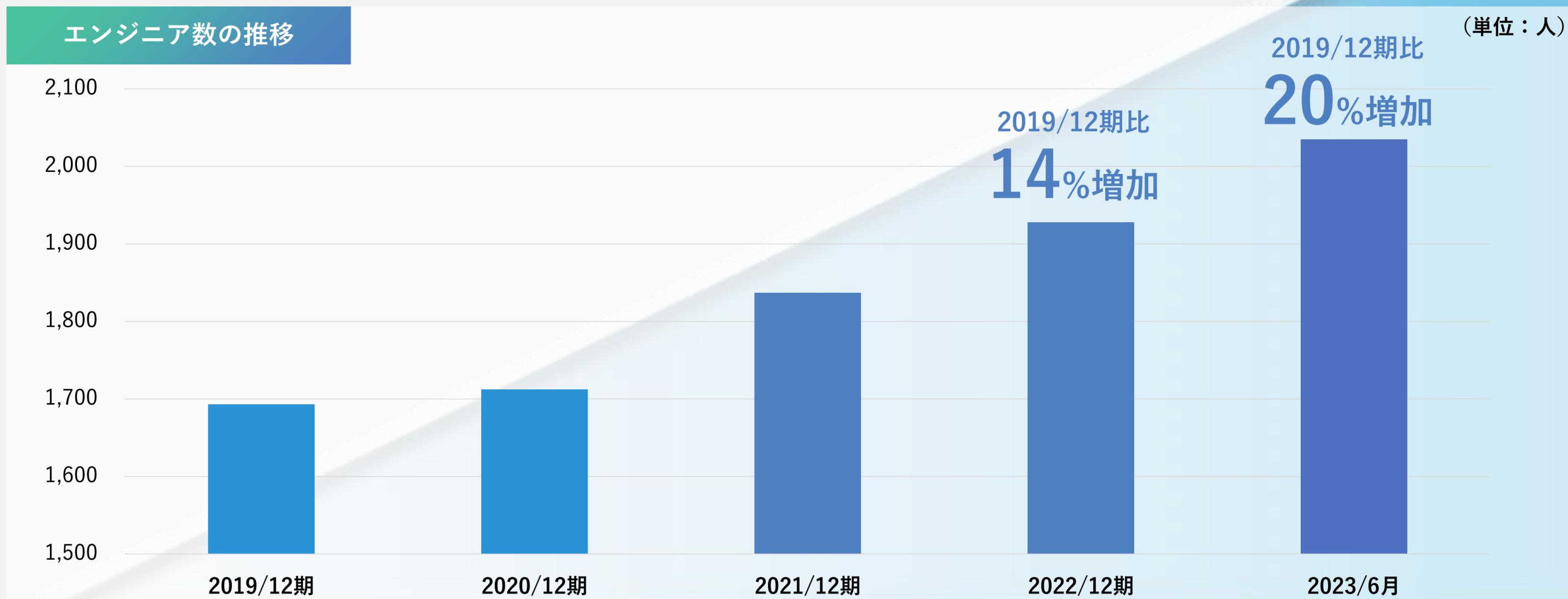
SDM、ALLIGATE、建設現場用カードリーダーの3製品により、
 每期30%超の伸び率で着実に増収

(単位：百万円)



連結エンジニア数の推移

連結エンジニア数も業績の伸長と共に、着実に漸増
中期経営計画開始前の2019年度比は20%増加



注：有期雇用を含む(ビジネスパートナーは除く)

agenda

FINANCIAL
RESULTS
BRIEFING

Part **1** ISBグループ概要

Part **2** 決算概要

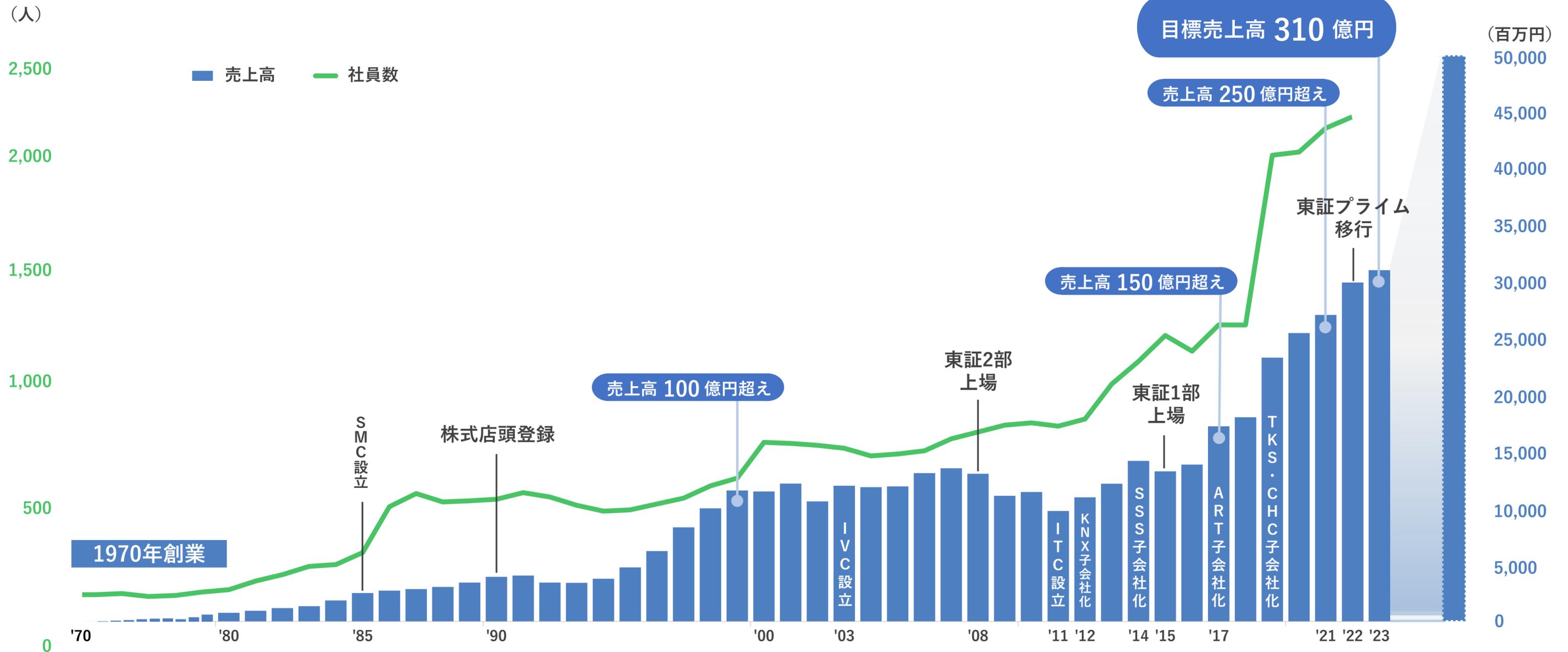
Part **3** 中期経営計画の取組み

Part **4** 社会とともに成長する
ISBグループ

ISBグループ成長の歩み



安定した事業基盤と、戦略的なM&Aによる成長により、事業を拡大。

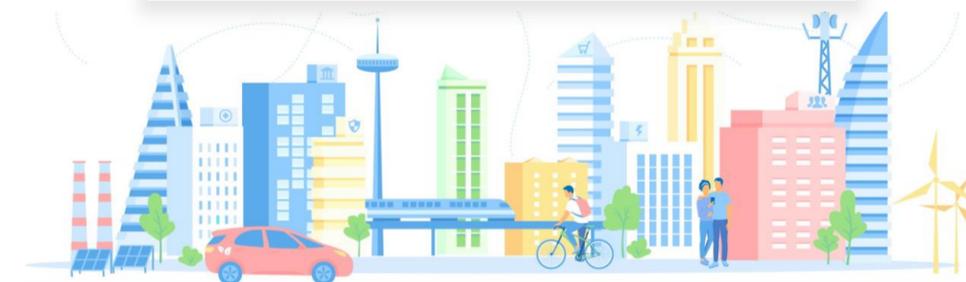


戦略的投資を積極的に実施し、
永続する企業を目指す。



Mission & vision
ミッション・ビジョン

卓越した技術と魅力ある製品・
サービスで心豊かに暮らす笑顔
溢れる社会づくりに貢献



TOPICS

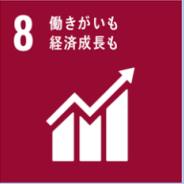
クラウド技術の研修をさらに加速

ISBが有する多岐にわたる技術との相乗により、
さらに高度で、専門性の高い技術集団をつくる。

サステナビリティ経営の推進

ISBグループの技術力や知恵で、
誰もが幸せになれる社会づくりへ貢献

- › 知恵とITの融合による、未来につながる製品・サービスの提供
- › 従業員が成長し続け活躍できる、また多様性のある職場環境の実現
- › 攻めと守りを両立させるコーポレート・ガバナンス
- › 環境負荷の低減に向けた事業活動の推進

テーマ	取り組み実績例	対応するSDGs項目
 <p>E 環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 環境負荷を低減する取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・ 電力の使用量の削減等 	<p>気候変動リスク・機会への対応で、温室効果ガス排出量を指標 スコープ1,2,3 排出量・削減量の把握ならびに、 重要課題の認識を進めるべく取り組み中。</p>	 <p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p>
 <p>S 社会</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 社会に関する取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・ ダイバーシティ推進 ・ 若手技術者の育成を支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 働き方改革として少子高齢化対策に関する取り組み。 ・ 全国高等専門学校プログラミングコンテストへの特別協賛。 	 <p>8 働きがいの 経済成長も</p>
 <p>G ガバナンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コーポレート・ガバナンスに 関する取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・ グループ統制・管理体制の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループ統制室を新設し、監督体制を強化し コンプライアンスを徹底中。 	 <p>16 平和と公正を すべての人に</p>

ISBグループ企業理念

夢を持って
夢に挑戦

Mission

私たちアイ・エス・ビーグループは
卓越した技術と魅力ある製品・
サービスで心豊かに暮らす
笑顔溢れる社会づくりに貢献します。

Vision

時代の変化に適応し、
知恵とITの融合により、
未来を切り拓く新たな価値を創造します。

Value

誇り 誠実 挑戦



© ISB CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED

本資料は、2023年12月期第2四半期決算の業績に関する情報の提供と、当社に対するご理解をより深めて頂くことを目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は2023年6月末時点の状況において作成しております。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、又は約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。